

北上川ダム統合管理事務所 地震情報（第9報・終報） ～支部体制を非常体制から警戒体制へ移行～

6月14日8時43分頃発生した「平成20年 岩手・宮城内陸地震」により、北上川ダム統合管理事務所では、災害対策体制「非常体制」を設置し、警戒にあたっておりましたが、応急復旧が完成するとともに、監視体制を確立したことから、本日（6月18日）17時をもって「警戒体制」に移行します。

6月14日8時43分頃発生した「平成20年 岩手・宮城内陸地震」により、北上川ダム統合管理事務所では、東北地方整備局災害対策ダム統管支部「非常体制」を発令しておりましたが、以下の理由により本日（18日）17時をもって「警戒体制」に移行しました。

【体制移行理由】

- ①ダム天端からの雨水の浸透防止対策のシート張が完成したこと。（18日16:41）
- ②今後の被災箇所への復旧作業体制及び、監視充実のための作業体制が確立したこと。
- ③管理用光ケーブル、電気及びN T T回線が使用可能となり、情報伝達が平常に戻ったこと。
- ④今後の利水補給について、利用者との調整が終了したこと。

以上の理由により、6月14日発令の「非常体制」を、6月18日17時00分「警戒体制」に切り替えました。

また、体制の移行に伴い、14日16時45分に設置した「石淵ダム現地対策本部」を解散しました。

なお、今後は被災箇所への復旧を進めるとともに、監視体制の充実を図ることとしております。

ダムに関する情報につきましては、当事務所のホームページでご覧いただけます。

ホームページ URL <http://www.thr.mlit.go.jp/kitakato/>

<発表記者会：岩手県政記者クラブ>

問い合わせ先

国土交通省 北上川ダム統合管理事務所
管理第一課長 丸山 雄吉
調査課長 大塚 勝章
TEL 019-643-7831

参考資料

堤体天端の雨水浸透対策（シート張）設置状況



設置状況写真



完成写真

